

令和6年10月15日

諏訪市長 金子 ゆかり 様

諏訪商工会議所
会頭 山谷 恭 博

令和7年度諏訪市施策に対する要望について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当所の活動に対しまして格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

また諏訪市の抱える多くの課題の解決に向けて、積極的にお取り組みいただいていることに対しまして深く敬意を表します。

このたび、当所では地域の中小企業・小規模事業者の活性化と活力ある地域経済の発展のため、当所会員事業者から寄せられた様々な意見を集約し、令和7年度の諏訪市政、予算編成に関して優先的にお取り組みいただきたい要望事項を取りまとめましたので、特段のご高配を賜りますようお願いいたします。

目 次

1. 諏訪湖イベントひろば整備事業の早期実現について
2. JR上諏訪駅西口広場整備の早期実現について
3. 国道20号諏訪バイパスの建設促進について
4. 諏訪市商工業振興施策の充実について
5. 人手確保対策について
6. 産業人材（＝稼げる人材）の育成について
7. 多様なキャリア教育の推進について
8. 諏訪市補助金・助成金の業種間格差の是正について
9. 資源価格・仕入れ価格等の高騰の影響を受ける事業者への支援について
10. ニューツーリズム推進のための支援について
11. 市役所のデジタルガバメントの推進について
12. 地元事業所の魅力の発信力強化について
13. スマートインターチェンジ開通後の変化について
14. 夜間工事の減少、週休2日制導入に伴う工期の配慮について
15. 残土処分地の確保について
16. 災害復旧に関する市民の登録制度の創設について
17. 工業用地（産業用地）の確保について
18. 交通渋滞の早期解消について
19. 産業関連集積地周辺の老朽化したインフラ整備について
20. 乾杯条例について

要 望 事 項

1. 諏訪湖イベントひろば整備事業の早期実現について

諏訪湖イベントひろば整備事業については、上諏訪駅周辺一体的整備事業として整備を進めていただいております、当所のみならず近隣市町村をはじめ県内の工業関係事業者も大変期待しています。

長野県の産業振興の観点からも大変意義のある整備事業と考えます。一方で、諏訪市単独での実施は負担も大きく整備が進むのか懸念する声も大きいところです。

つきましては下記2点について要望いたします。

- (1) 現建屋の取り壊しの方針が示されておりますが、改修の上使用させていただきたく再度要望いたします。
- (2) 諏訪市の単独事業にこだわらず、諏訪広域連合事業、または長野県事業として実施できるよう近隣市町村や関係団体へ働きかけを行っていただき、1日でも早い実現をお願いします。

2. JR上諏訪駅西口整備の早期実現について

- (1) 諏訪の玄関口としてのJR上諏訪駅西口整備の早期実現と西口から湖畔周辺の活性化を図っていただくようお願いいたします。具体的な整備計画立案に当たっては、諏訪市産業界からもメンバーの選出をお願いします。
- (2) 現在、激しい降雨時に、西口を利用する市民や来訪者が送迎のタイミングでずぶ濡れになってしまうことが多いため、JR上諏訪駅西口整備より前に雨除けを設置していただきたい。
- (3) JR上諏訪駅西口から柳並公園までの柳並線に街路灯が少ないため、暗く、防犯上も非常に危険ですので、街路灯（防犯灯）を設置していただきたい。

3. 国道20号諏訪バイパス建設促進について

国道20号諏訪バイパスは、地域住民の方々の声を聞いて地元へのより丁寧な説明を行い、早期事業化を実現できますよう引き続き、国・県への働きかけをお願いします。

また、具体化する中で接続道路など検討する際には、地元産業界からもメンバーの選出をお願いします。

4. 諏訪市商工業振興施策の充実について

- (1) 新規開業やスタートアップ企業、ベンチャー企業を諏訪市として積極的に誘致するため、諏訪市独自の補助制度の創設や各種制度資金の利用資格の対象拡大を検討していただきたい。
- (2) ウェルビーイング経営推進事業補助を市内全事業所対象に拡充し、働き方改革支援を実施していただきたい。
- (3) 移住者や子育て世代が諏訪市へ定住してもらうため、住宅ローンの金利補助を検討していただきたい。
- (4) 商業やサービス業等B to Cの事業者のDXは比較的安価なものが多く、国が支援するIT導入補助金や業務改善補助金が活用できない取り組みが多いため、塩尻市中小企業デジタル化促進補助金のような、少額のDX投資を支援する助成金の新設をしていただきたい。
- (5) 廃止になった住宅リフォーム補助金の創設していただきたい。

5. 人手確保対策について

- (1) 近年、人手不足・採用難の課題が顕在化しており、中小企業・小規模事業者は、賃金の引き上げや働きやすい職場環境づくり、定年延長やシニアの再雇用など様々な経営努力をしていますが、一方で、負担も大きくなっております。
就職説明会への参加費の補助など特に若者の採用に向けた支援メニューを充実していただきたい。
- (2) 産業人材の採用確保のため、働き手の移住促進策の拡充や人材確保のため、働きやすい諏訪市「働き甲斐のある諏訪市」のトップセールスによるPRを積極的に行っていただきたい。

6. 産業人材（＝稼げる人材）の育成について

- (1) 産業人材（＝稼げる人材）の育成を推進できるよう、「産業人材育成」を諏訪市総合計画の基本方針に掲げて、他地域に先駆けて横断的に組織改編し専門部署を設け、未来の諏訪を支える産業人材の育成に取り組んでいただきたい。

(2) 当所では、令和5年度より観光従事者向けの地域資源についての勉強会などに取り組んでおります。

観光グランドデザインの掲げる「シビックプライドの醸成」を目指し、市民に重点をおいた観光人材の育成に取り組んでいただきたい。日常的で自然に来訪者をもてなす案内ができる市民を増やす取り組みを強化してほしい。

7. 多様なキャリア教育の推進について

諏訪市の特色あるキャリア教育としての「ものづくり教育」で培った英知を活かし、製造業だけでなく、観光や建設など多様なキャリア教育を実施していただきたい。

8. 諏訪市補助金・助成金の業種間格差の是正について

(1) 諏訪市で制度化されている事業者支援の補助金・助成金は工業者とその他の業種との格差があります。

工業者は、諏訪市工業振興審議会の答申に基づき、別枠で予算措置がされていることは理解しておりますが、できるだけその格差を是正していただきたい。

(2) 貸工場・貸事務所家賃補助について、現在除外されている「店舗」を対象としていただきたい。

(3) 令和4年度に建設業を育成指導する担当課の明確化、令和5年度に建設業の資格取得のための補助制度の創設を要望しておりますが、いまだに制度化されておりませんので、早期に制度化されるよう要望します。

9. 資源価格・仕入れ価格等の高騰の影響を受ける事業者への支援について

消費喚起策として、電子商品券による「プレミアム付商品券」の実施を検討いただきたい。

10. ニューツーリズム推進のための支援について

諏訪市が策定した観光グランドデザインに沿って、宿泊施設を中心に令和5年度からユニバーサルツーリズム推進に向けた施設整備を進めております。

現在、諏訪市では誘客コンテンツ造成事業の施策を行っていただいておりますが、ユニバーサルツーリズムなどのニューツーリズムへの取り組んでいる事業者に対して、ハード面・ソフト面からより一層の支援をしていただきたい。

1 1. 市役所のデジタルガバメントの推進について

国においては、GビズIDなどの導入で補助金申請などの電子化が進んでおります。一方諏訪市においては、補助金等を申請する際、実績報告書は自署または記名押印が必要なく電子データで提出できるものもありますが、交付申請書は自署または記名押印が必要で、紙で提出する必要があります。

電子メールや専用フォームなどで手軽に補助金等の申請ができるようデジタルシフトをお願いしたい。また、デジタルガバメントの推進にあたっては、取り残される中小企業・小規模事業者がないよう十分な支援策、サポート体制の強化についてもあわせて検討をしていただきたい。

1 2. 地元事業所の魅力の発信力強化について

令和5年度版情報通信白書によると、2021年以降WEB広告費用は、テレビ、新聞、雑誌、ラジオの4媒体の合計金額を上回り、年々その差は広がってきています。

今後はWEB（SNS）広告を活用して、自店舗の魅力を積極的に発信することで、お店を知ってもらう機会を増やすことが求められていますので、WEB広告を実施するための、データ制作費や管理費用などのインシャルコストに対する補助制度を創設していただきたい。また効果が出ない、または効果が出るのに時間がかかる事業所向けに、WEB広告アドバイザーの派遣事業の検討をしていただきたい。

1 3. スマートインターチェンジ開通後の変化について

諏訪商工会議所の商業振興策に活用するため、スマートインターチェンジ開通後、どのような変化になるのかシュミレーション等調査結果があれば公表していただきたい。

1 4. 夜間工事の減少、週休2日の導入に伴う工期の配慮について

建設業の持続的な担い手の確保を目的とした計画にご配慮いただいておりますが、業者がライフワークバランスの向上に取り組みやすい工期の設定にご配慮いただきたい。

1 5. 残土処分地の確保について

残土処分地は工事のみならず、災害復旧時の処理地としても利用されるため確保できないと復旧が遅くなることが懸念されます。

効率的な公共工事、迅速な災害復旧のため公的な残土処理地の設置を検討していただきたい。

16. 災害復旧に関する市民の登録制度の創設について

建設業は慢性的な人手不足の状態に従事者は減少傾向にあります。災害復旧のスピードは従事者の人数が影響することから、重機の免許や建設業従事の経験のある市民を災害復旧ボランティアとして登録し、災害発生時に建設業者と協働して復旧作業をする仕組みの創設の検討していただきたい。

17. 工業用地（産業用地）の確保について

工業用地・産業用地の確保については長期的な視点で今後とも様々な角度から取り組んでいただき、『選ばれ続けるものづくり地域』を目指す上で、第7次諏訪市総合計画に明記の上、積極的に取り組んでいただきたい。

18. 交通渋滞の早期解消について

(1) 市内道路の修繕や都市計画道路の整備に尽力いただき感謝申し上げます。

引き続き道路拡幅や右折レーン設置などに取り組んでいただくとともに、適切な交通誘導看板・標識設置、交差点の信号機切り替えタイミングなど、長野県警や諏訪建設事務所、国土交通省関東地方整備局と連携を密に取り組んでいただきたい。

(2) 湖周線は通勤・帰宅時間だけでなく休日に慢性的な渋滞が起きています。ハード面だけでなくソフト面（誘導方法など）からも、国道20号諏訪バイパス完成までは待てない喫緊の課題と渋滞解消にして取り組んでいただきたい。

19. 産業関連集積地周辺の老朽化したインフラ整備について

第一精密工業団地周辺道路については前倒しして修繕工事を実施いただきありがとうございました。

同団地周辺は、用水路の痛みが激しく、排水機能が低下しています。大雨で道路が冠水に近い状態になることが多々あり、特に通勤時間帯は交通量も多くなるため、引き続き優先的な改修を進めていただきたい。

20. 乾杯条例について

乾杯条例制定後、宴会メニューに地酒を組み入れる等制度目的を理解し取り組んでいる事業者があります。

諏訪市として、こうした事業者を積極的にPRするなどの支援をお願いします。